【一般選抜試験（数学）における出題の意図】

本学の入学者選抜試験（数学）における最も重要な目的は、高校数学の範囲の計算と公式の利用に関する基礎的な知識が定着しているかを確認することです。形式的には、学習指導要領に基づいて数学 I/A/II/B の範囲全体から偏りなく出題しています。これによって、特定の分野に偏ることなく、基礎となる計算スキルや公式の適用力を確認しています。全ての問題において、「数学的な発想力」よりも「公式を使って速く正確に計算できるか」を重視しています。

以上のように、基礎的な内容を習慣的に反復学習し、応用問題に取り組むための知識と計算能力（特に、公式をすぐに思い出せる力）を身に着けた方を選抜することを目的としています。